

「チャレンジ作品」大展示会

夏休みに、チャレンジとして取り組んだ328点（運動・観察等をB紙などにまとめたものと、工作・採集した作品）を3日間にわたって、体育館に設置されたパネルや机に所狭しと展示しました。参観時間をうんと長くしたことで仕事を終えた保護者の方も来校することができ、たくさんの方に観ていただくことができました。子どもたちも休み時間等に自由に見学し、友達の頑張りを知り合うとともに来年度へのヒントにもなったのではないのでしょうか。



体育館での展示



運動会での「心をひとつにボールリレー」

「ハイ・ハイ・ハイ……」の 大合唱、運動場に響き渡る！

9月30日(土) 晴天のもと、秋季運動会を行いました。山郷小学校では、赤・白・青・黄による縦割り競技があり、昨年度から行われている種目『心をひとつにボールリレー』に取り組みました。6年生を中心に『声掛け』や『受け渡し』、『順番』等に工夫を凝らし、チームワークを高めていきました。練習が始まった頃は、2分台だったタイムが運動会本番では1分10秒前後にまで縮める班も続出し、『山郷っ子パワー』を存分に発揮しました。

いなべ市立 中里小学校

花の中里

長い歴史を持つ中里小学校の花づくり。サルビアの赤・白・青花、アゲラタムの紫花、マリーゴールド、メランポジュームの黄花、コリウスなどきれいな花を咲かせた平成18年度の秋花壇も終わりました。今年度は、「希望の星」をテーマとした花壇でF.B.C.（フラワー・ブラボー・コンクール）の審査を受け、優良賞となりました。5年生の13人が播種、植え替え、水や雑草の管理など、毎日毎日、丹誠込めて育ててきた結果であり、おうちの方や地域の方に手伝っていただいた結果だと感謝しています。



10月13日には、花フェスタ2006・「中里っ子」の活動を行い、たくさんの方々に花壇や活動を見てもらいました。

今、春花壇（パンジー、ビオラ、クリサンセマム、ストック、デイジー、わすれな草）づくりに向けて取り組んでいます。今月（11月）の花壇作業は、下旬にプラグトレーで発芽した苗の三号ポットへの植え替え作業があり、来年1月には、花壇へ定植を行います。

来春3月下旬から4月にかけて春花壇が見頃になりますので、毎年恒例の花壇のライトアップを行い、地域のみなさんに見ていただこうと計画しています。どうぞご期待ください。

いなべ市立 治田小学校

豊富な人材で、学校生き生き



治田小学校では毎週月曜日と金曜日に「お話サークル」の皆さんが4人ずつ入って、低学年の子どもたちに紙芝居の読み聞かせをしてくださっています。子どもたちは待ちかまえて、「おばさん先生」が入って来られるとサッと静かになり、楽しいひとときを共にします。このサークルは13名の元気なおばさんとおばあさんからなり、精力的に活動してみえます。これによって「朝読書」はひと味深まっています。これに加えて「のまりんの紙芝居」、「増田さんの本の話」などを設定して、読むことと楽しさを広げています。

総合学習でひょうたん作り、蕎麦作り、井水のお話で地域の人材に来ていただいている他、平和学習では84歳の多田さんから平和への熱い思いを語っていただきました。

夏休みの体験教室に220名

夏休みを迎えるに当たって、子どもたちに豊かな自然体験や制作体験を積んでほしいとの願いから、7つの体験教室を用意しました。「昆虫をとる会」に30名、「水泳教室」に100余名、「スケッチの会」に10名、「お手玉で遊ぶ会」に20余名、「伊勢型紙体験教室」に13名、「マジックに親しむ会」に50余名、「釣りのしかけを作る会」に7名と、延べ220余名（治田小は215名の学校です）の子どもたちが参加し、楽しいひとときを過ごしました。それぞれ好きなことに自主的に参加しているため、とても意欲的でした。そのどれにも地域の皆さんの活躍が見られました。快く講師を引き受けてくださる地域の皆さんに感謝の気持ちで一杯です。

